

平成 30 年 6 月 5 日

**「胃がんにおける FGFR の異常に関する解析研究」に参加された患者さんへ
【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】**

筑波記念病院消化器内科では「胃がんにおける FGFR の異常に関する解析研究」という臨床研究を行っております。この研究は、胃がんの患者さんから採取した腫瘍組織を用いて、線維芽細胞増殖因子受容体 2 (FGFR2) のタンパク質の過剰発現と遺伝子増幅の頻度を明らかにし、新薬の開発につなげることを主な目的としています。そのため、この臨床試験に参加された患者さんの病理検体・カルテ等の治療データを使用させていただきます。

○この調査研究は筑波記念病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

平成 30 年 7 月 1 日 ~ 平成 31 年 9 月 30 日まで

対象調査期間

平成 30 年 7 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでにこの臨床研究に参加された患者さんの病理検体・カルテ等です。
- 過去の検体・データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大鵬薬品工業株式会社に帰属し、あなたには帰属しません。
- 本研究資金は大鵬薬品工業株式会社より提供されています。この研究に携わる研究責任者は、利益相反状況について、倫理審査委員会で審査・承認を受けることになっています。

もし、今回の生検検体・データ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

筑波記念病院 消化器内科 職名 消化器内科診療科長・化学療法部長
研究責任者：添田 敦子
T E L : 029-864-1212(代) F A X : 029-864-8135